

## 第 125 回日本眼科学会総会 併設器械展示会 COVID-19 への対策

新型コロナウイルス感染拡大防止対策として学会に参加される皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

### 【学会参加されるすべての皆様への協力要請】

#### ① 人数制限（ブース説明員、展示会来場者すべて含みます）

感染防止対策の一環として展示会場に入場できる人数が制限されている為、多くの医療関係者に来場して頂けるように出展企業、展示会来場者の皆様への展示会場入場証(出展社)の発行制限を致します。

1~2 小間 入場証 5 枚、3~4 小間 入場証 6 枚、6~8 小間 入場証 8 枚、10~20 小間 入場証 15 枚、  
25~30 小間 入場証 18 枚、40~50 小間 入場証 20 枚、60 小間 入場証 22 枚

\* 出展しない正会員、賛助会員 入場証 5 枚、非会員 入場証 3 枚までとさせていただきます。

入場証の追加発行は致しませんので予めご了承ください。その為、社名のみ印刷とします。各社内でご対応・調整をお願いいたします。感染防止対策としてブースアテンドの人数制限を行っていますので、学会登録証を付けてブースでの製品説明はご遠慮ください。展示会場の入場証を付けた方だけでお願いします。

#### ② 健康状態の申告

学会及び展示会への参加・来場者は、大阪国際会議場入館時に各個人で学会又は協会指定の「健康状態申告書」にご自身の体温、健康状態を記入して提出してください。この書類をお忘れになりますと入館できない場合がございますので、ご注意ください。また、新型コロナ ウイルス接触確認アプリ (COCOA)をダウンロードして登録してください。

アプリ登録確認後に入場して頂きます。お手数をお掛けしますが、ご理解・ご協力をお願いいたします。

大阪国際会議場入館時及び各会場入室時にはマスク着用、手指の消毒の徹底をお願いします。

#### ③ ブースアテンド

ブース説明員はマスクの着用を義務付けます。機器の操作説明時、場合によっては手袋も併用してください。

製品説明において、来場者が接触する可能性がある箇所は、使用前後にアルコール消毒する等のご対応をお願いいたします。ブース内での商品説明、商談等行う際は、社会的距離をとるなど三密を避ける対応を考慮してください。取れない場合は、フェイスシールド着用等を検討してください。商談スペースを設ける場合は飛沫防止パーテーション等の設置対策をとってください。商談時の飲食の提供について、感染防止の観点からご遠慮ください。ご協力をお願いいたします。

サンプル、ギミックの配布は禁止と致します。販促資材はカタログスタンド等利用して参加者各自が持ちかえる事ができるように工夫してください。

#### ④ その他

出展者同士の通路での不必要な会話、来場者へ大声での呼びかけや強引な誘導はしないでください。

展示責任者は感染が疑われるスタッフが発生した時は、該当者を速やかに隔離して、医療機関及び保健所に連絡して指示を受けて行動してください。その後に学会運営事務局、展示事務局へ速やかに詳細報告を行うようにしてください。

※ 下記に該当する方や症状の方の学会、展示会への来場は固くお断りいたします。

各社で責任を持って参加者の管理をお願いいたします。

・過去 2 週間以内に感染、および拡大している国、地域への訪問歴のある方

・発熱があり検温の結果、37.5℃以上の発熱がある方

・咳、呼吸困難、全身倦怠感、咽頭痛、鼻汁・鼻閉、味覚・嗅覚障害、頭痛、関節・筋肉痛、下痢、嘔気・嘔吐 等

\* 各社ブース製作を外部業者に依頼される場合、依頼した担当者が責任を持って搬入出、ブース設置に関わった参加者リストを作成し、学会から提出を要求された場合に対応できるように社名、氏名、参加日、連絡先、健康状態(体温含む)等を記録して学会終了後、約 2 週間保管してください。